



藤枝どぼニュース

災害復旧工事を進めています！

道路課では、豪雨や台風などにより被災した道路の復旧工事を国の災害査定を行い事業費の2/3の高率な国庫負担を受け早期復旧に向けて進めています。

今回は、令和4年9月の台風15号により被災した瀬戸ノ谷（市之瀬）の市道8地区126号線で5箇所ある現場の中の2箇所を紹介します。

市道8地区126号線（瀬戸ノ谷2）道路災害復旧工事



着手前



完成後

1箇所目は、上記写真右側を流れる（準）瀬戸川が台風の大雨により増水し道路路肩を侵食して被災した現場になります。復旧方法としてコンクリートブロック積み工を採用し、再被災の防止を図りました。無事に本年の12月に完成し安全に通行できるようになりました。



工事中

市道8地区126号線（瀬戸ノ谷1）道路災害復旧工事

2箇所目の現場は、上記の現場から約1km以上奥地の場所にあります。工事は11月中旬から始まり現在は破損した既設の石積みを撤去し、新たに大型ブロックの設置が進んでおります。令和7年2月末の完成を目指して行っています。